



みんなのセーフコミュニティ！

○山梨県都留市にて市長が記念講演

4月29日、都留文科大学（山梨県）において、市長が都留市の市民へ、記念講演を行いました。これは、都留市セーフコミュニティ開始宣言に伴い、当市の取り組みとその成果を報告したもので、市長より、目に見える成果として、**取り組み開始前と比べて事故件数等が減少していること、市民や関係団体とともにセーフコミュニティ活動を推進することが最も重要となること**などを伝えました。都留市は、**CCR（移住促進計画）**の先進自治体として、当市と交流が深い都市です。今後、セーフコミュニティ推進自治体としての交流もスタートしました。



○防犯キャンペーンの実施

埼玉県・秩父警察署と連携し、全国で被害が多くなっている振り込め詐欺などの特殊詐欺と市内で被害が最も多い自転車盗に

対し、注意喚起を促す防犯キャンペーンを実施しました。キャンペーンは、埼玉りそな銀行、ウニクス秩父、ベルク東町店で実施し、防犯推進委員の皆さんが積極的に市民へ注意の呼び掛けを行いました。セーフコミュニティ活動は、関係団体や市民の皆さんと一体となって行うまちづくりです。引き続き、市民の皆さんの協力のもと、安全で安心なまちづくりを積極的に展開していきます。

問 危機管理課 ☎ 22-2206

新町会長さんのご紹介

次のとおり町会長の交代がありましたので、お知らせします。（平成30年5月18日現在。敬称略）

町会名	会長名	町会名	会長名
柳田町	宮前晴彦	諏訪	西弘行
別所	富田悦之	上白久	濱中崇史
宮崎	大前久好		

ご寄附ありがとうございました

次の方々から、寄附をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介いたします。（平成30年4月）

社会福祉のために

- ▶ 4月3日、秩父ロータリークラブ様（加藤嘉郎会長）から、タオル607本
- ▶ 4月16日、ボランティアだんだん代表 近藤秀樹様から、3,500円

ポテくまくんを活用した秩父市PRのために

- ▶ 4月27日、匿名様から、着ぐるみ衣装（スーツ等）一式

東日本大震災義援金・平成28年熊本地震災害義援金

東日本大震災義援金および平成28年熊本地震災害義援金へ多くの温かいご支援をお寄せいただきありがとうございます。

●東日本大震災義援金（5月21日現在）

52,139,595円

●平成28年熊本地震災害義援金（5月21日現在）

2,549,093円

お預かりした義援金は、日本赤十字社埼玉県支部へ送金し、義援金配分委員会を通じて全額被災された方々のもとへ届けられます。義援金をお寄せいただきました個人・団体の皆さまに、心から御礼申し上げます。

※義援金の受付期間は平成31年3月31日まで延長されました。

問 社会福祉課 ☎ 25-5204

「秩父市と幸手市の非常災害時等における相互応援に関する協定」を締結

4月4日、秩父市と幸手市は「秩父市と幸手市の非常災害時等における相互応援に関する協定」を締結しました。

この協定は、埼玉県西部の山間部の秩父市と、東部で平地の幸手市で、発生する災害の想定が異なることから、被災した市が十分に被災者の救援等の応急措置ができない場合、被災していない市が応急・復旧対策に協力する内容となっています。市では、引き続き、各分野の協力体制の整備を積極的に進め、防災対策に万全を期していきたいと考えています。

問 危機管理課 ☎ 22-2206

